



熊本市立 大江小学校

ときめき

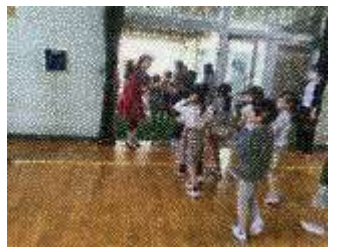
2024.10.11 (金)

No. 66

文責
松永

♪エレクトーン演奏♪ “ホンモノにふれ感性を育む授業づくり(芸術)”

「感性をみがく教育の推進 “ホンモノにふれ感性を育む授業づくり (芸術)”」に、今年度も実施したいと希望を出しました。その願いがかなって、先週の金曜日(4日)に、エレクトーン奏者の茶屋 桃子さんによるコンサート♪が開催されました。講師の紹介後、幕を引いたステージからエレクトーンの音色が聞こえ始めると、楽しみにしていた子どもたちの期待が一段上がったようです。そしていよいよ幕があくと、両手と両足を使い、体でリズムをとりながら白いエレクトーンを弾く茶屋さんが登場!なじみのあるディズニーの曲だったこともあり、手拍子が起こりました。迫力ある音量にびっくりしているようでもありました。1台のエレクトーンでの演奏は、足のペダルで刻まれるリズムに合わせて、いろいろな音色を出しながらメロディーが奏でられます。圧巻でした。途中、学年代表がエレクトーン演奏を体験したり、イントロ当てクイズが行われたりしました。ディズニーメロデーやジブリメロデーなど、子どもたちも聞きなれた曲が続きました。知っている曲があったら、一緒に歌っていいですよ…と茶屋さんから言われていたこともあり、歌に手拍子にと、演奏が進むにつれてどんどんノリノリになっていきました。会場全体がエレクトーンの音色に引き込まれた感じで、子どもたちにも笑顔が広がっていきました。あっという間に終わりの時間となってしまいましたが、アンコールに応じてもらいました。それも2曲!そして、演奏後は、茶屋さんの見送りで会場を後にしました。生のエレクトーン演奏にふれることができ、とても素敵な時間を過ごすことができました。前半の最後の日に、がんばった子どもたちへのごほうびになったようです。



子どもたちの感想より



- ◆エレクトーンの演奏を聞いて、とても迫力があると思いました。エレクトーンならではの演奏だったし、体験もあって学年ごとに合った曲だったので、みんなが楽しめました。聞いていて笑顔になれました。
- ◆演奏を聞いて、手がとても動いていてかっこよかったです。音が変わるのは知らなかったのですが、こんな音ができるんだなと思いました。
- ◆1つの楽器でいろんな楽器の音が出て迫力がありました。普通のピアノと違って、二段あるからどこから始めればいいのかわかりませんでした。